

施工BIMのインパクト

2025主催：日刊建設通信新聞社

# CDEの活用に向けて！

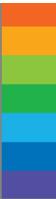
必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

2025.12.17

西松建設株式会社

デジタルコンストラクションセンター

施工BIM課 岩崎 昭治



# Agenda

- ・会社概要
- ・自己紹介
- ・当社の状況
- ・取り組み概要
- ・各取り組みの説明
- ・成果・生産性向上への貢献度
- ・今後への期待

# 会社概要

## 基本情報 (2024年3月期)

商 号	西松建設株式会社 (NISHIMATSU CONSTRUCTION CO.,LTD.)
本 社	東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー
代 表 者	代表取締役社長 細川 雅一
売 上 高	4,016億円
創 壽	1874年
従業員数	2,892人
上 場	東証プライム市場

2024年に 創業150周  
年を迎えました！



## 事 業

- 土木事業
- 建築事業
- 国際事業
- アセットバリューアップ事業
- 地域環境ソリューション事業



施工BIMのインパクト2025

# 自己紹介

まかせられる人がいる。



NISHIMATSU

西松建設株式会社  
デジタルコンストラクションセンター  
施工BIM課 岩崎 昭治

## 【デジタルコンストラクションセンター】

BIMやデジタルによって効率化されたワークフローを業務に落とし込み、設計～施工・施工管理などの日々の業務を、あたりまえにデジタルで行う姿を実現することが「デジタルコンストラクションセンター」のミッションです。

設計BIM課、建築生産設計課、設備生産設計課、施工BIM課の4つの課で構成されています。

## 【施工BIM課】

BIMにより早期に最適な施工計画を行い、BIM関連要素技術を最大限に活用し、「早く」「正確」に施工を実現することがミッションです。



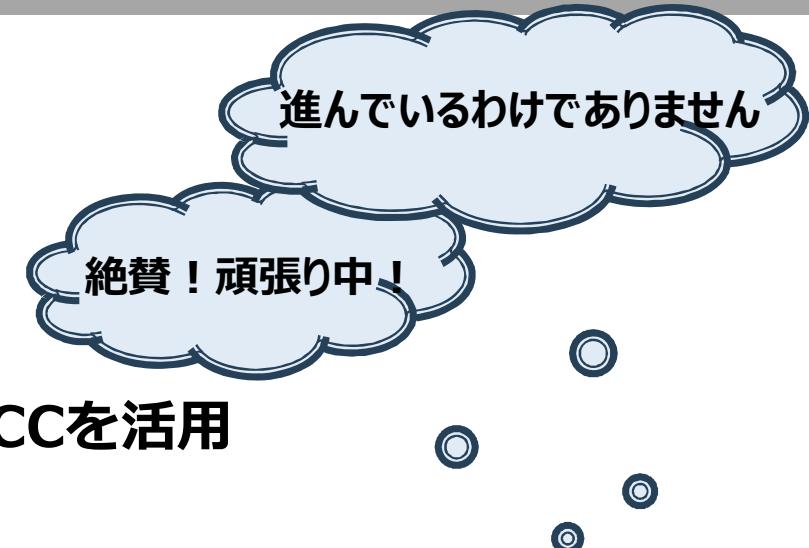
施工BIMのインパクト2025

# 当社の状況

## CDEの活用

- ◆ BIM取組が決定したプロジェクトは、ACCを活用
- ◆ 受注前の見積、提案段階においても、ACCを活用
- ◆ お客様指定のCDEがある場合においても、社内はACCを活用
- ◆ 活用状況をPowerBIで可視化し、管理運用
- ◆ ISO19650を踏まえた初期レベルの構築は実施。運用は行っていない。
- ◆ 活用内容としては、閲覧、指摘事項 (+スケジュール) 、マークアップ、

**Worksharing、Model Coordination、レポート、  
一部ミーティング、シート、フォーム、レビュー。**



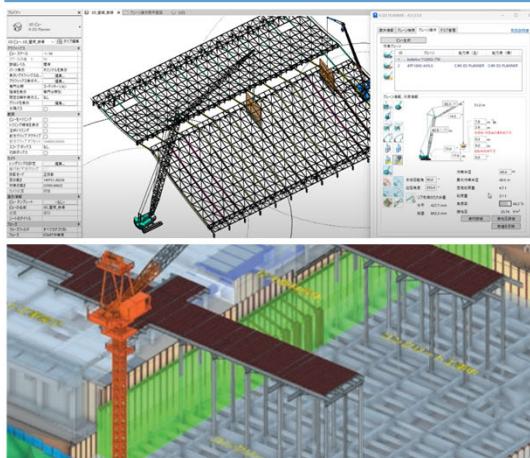
# 当社の状況

いいね！の為に！  
絶賛！頑張り中！



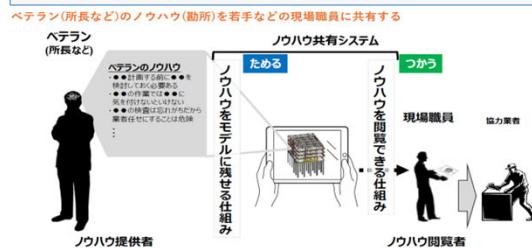
## 設計・計画DX

### 施工計画の最適化活用 足場・揚重・構台・山留



## 施工管理DX

### 施工管理情報の活用 情報の一元化



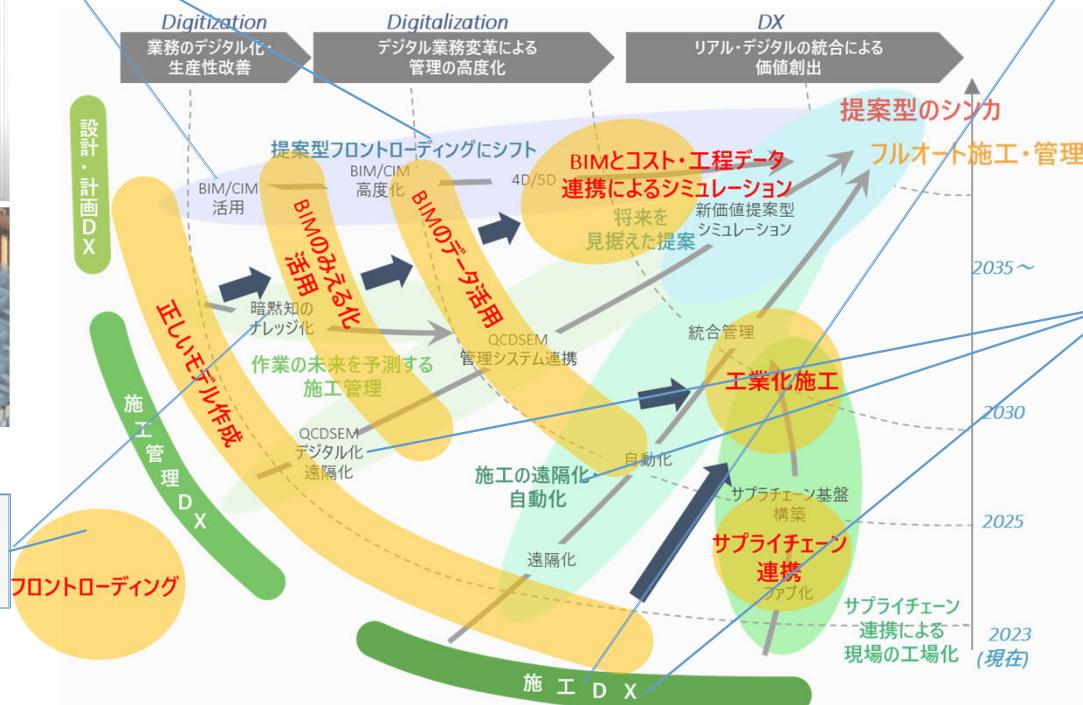
## 「施工フェーズにおける、BIMのデータ活用」

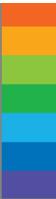
## 施工DX

### データ活用 ICT建機・ICT測器、数量



### 各要素技術活用 点群、AR





# 取り組み概要

## CDEの理想

『プロジェクトに関わる全てのステークホルダーが活用している状態』

理想的な状態にする為の非常に地味な取組の紹介

「必要なのはマインドセット？それとも〇〇〇？」をテーマに、活用して貰う

「**しくみ**」や「**いいね**」を貰える工夫などの事例です

# 各取り組みの説明

## 切ない現実の確認

CDEにログインもしない人！　自分は使えないと決めついている人

理想的な状態にする為には課題が！

ステークホルダー毎にマインドやICTリテラシーなどが異なり、簡単には理想的な状態にはならないのではないかでしょうか。

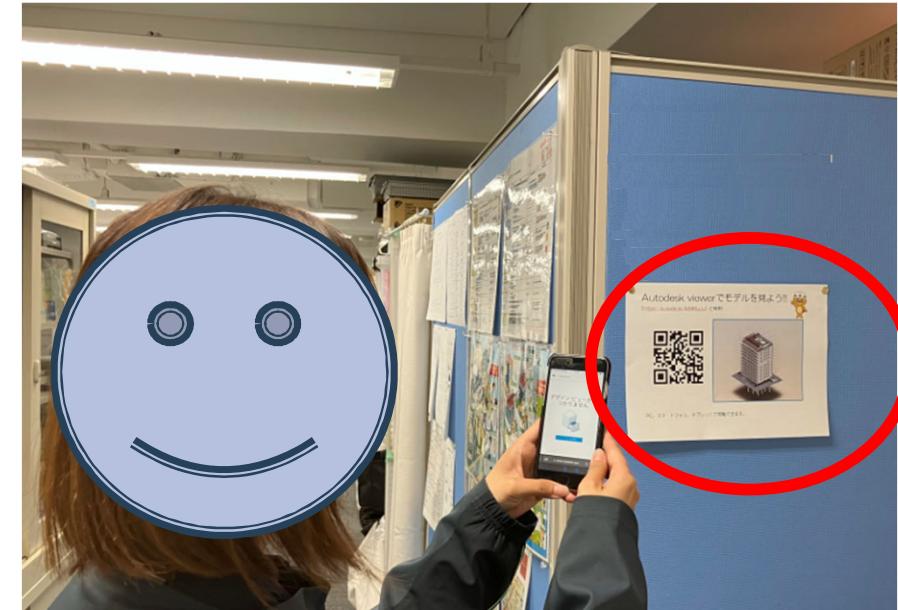
# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

1つ目

気軽にモデルを見る  
アクションが取れる「しきけ」

対象：全利用者



- ・2次元コードで、パパっとモデルが見れる！
- ・事務所、休憩室、ゲート横、朝礼台、などあらゆる場所に掲示
- ・誰もが、まず見れる（AutodeskViwer）

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

2つ目

「いいね」と思える施工情報  
でACCに誘導！

対象：全利用者



パパっと DX!

- ・ICT測量機用座標データ（エクセル）
- ・掘削モデル+簡易掘削図
- ・掘削土量（エクセルやPDF）
- ・打設計画数量（エクセルやモデル情報で）

# 各取り組みの説明

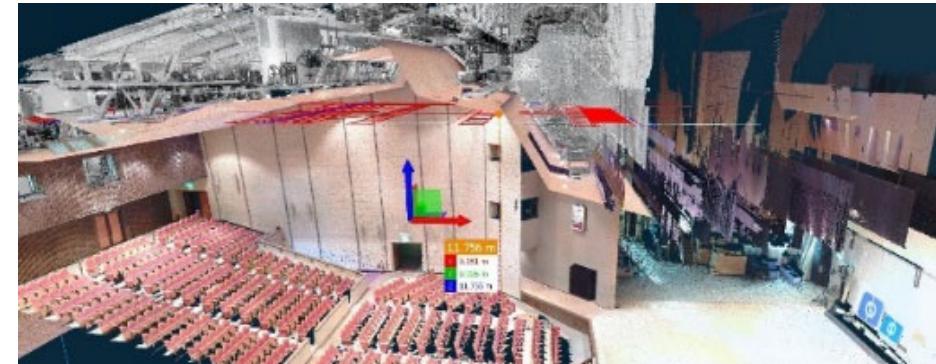
必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

3つ目

「いいね」と思えるコンテンツ  
でACCに誘導！

対象：全利用者

・提供する形も工夫が重要！



- ・点群 + モデル、点群のみ
  - ↳ Navis形式
  - ↳ 動画で提供しストレスを低減
- \* 点群の生データへは誘導していません！

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

4つ目

「いいね」と思える設計情報  
でACCに誘導！

対象：全利用者

・見たくなる モデル+図面！



- ・モデルに設計図や各種図面を重ねる
    - 「構造モデル+平面詳細図」
    - 「構造モデル+矩計図」
    - 「統合モデル+足場のスケッチ図面」
- なんでも重ねておく！

# 各取り組みの説明



- ・原則現場で！ 自分の現場のモデルで！
- ・必ず、講習会内で利用可能に！
- ・まずは、閲覧等の基本操作！
- ・設計図を見るように、モデルを見よう！
- ・キャプチャー機能も合わせて習得させる！

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

6つ目

「いいね」となれば  
ACCの自習コンテンツへ誘導

対象：全利用者

講習会内容、やはり忘れます！



動画で自習！

BIM MODEL 見てみよう (簡単 閲覧マニュアル)

各ソフトの詳しい操作方法 (詳細 ツールマニュアル)

管理編

ACCでモデルを閲覧しよう

ACC DOCS (モデル閲覧 ファイルの管理・共有)

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

7つ目

さらなる「いいね」の為に  
フロントローディング-mtg  
FL-mtg

対象：職員

mtg前に、課題を数多くピックアップ°



件名	ID	ステータス	タイプ	担当者
図面不記載の残置物・移設物	#47	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
埋設物確認	#51	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
防衛内での下水道の標準	#53	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
現場西側の建屋への影響	#54	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
歩行路の安全確保	#57	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
低床トレーラーの走行	#58	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
室内合計試験のサンプル採取時期	#59	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
数量調査試り(仮置き可能量)	#60	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
仮設材付近の作業範囲確認	#61	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
货架のたみ対策	#62	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
仮置いの作業範囲への影響確認	#63	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
車両の移動可否確認	#64	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
地中埋設管の設置	#65	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設

・現場へ課題を引継ぎます。

└ PDF形式のレポートでも提供！

└ クリックすれば！課題へジャンプ！

課題解決のきっかけに！

・FL-mtg時にさらなる課題の発見

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

8つ目

ACCへの参加の手軽さ！

対象：全利用者

実は、面倒！ 参加してくれない！



- ・利用者が2次元コードからの情報入力
- ・利用者の参加作業のストレス低減
- ・管理側の登録作業のスピード化
- ・登録システムより、タスク化、DB化

# 各取り組みの説明

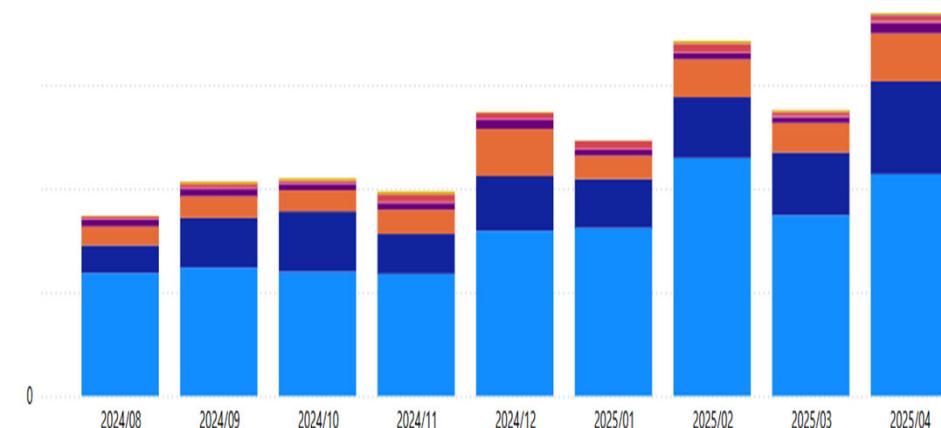
必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

9つ目

アクセス数の視覚化で  
モチベーションアップ！

対象：全利用者

●01\_閲覧 ●02\_アップロード ●03\_ダウンロード ●04\_新規作成 ●05\_編集 ●06\_削除 ●10\_出力 ●11\_印刷



- ・プロジェクト（現場）毎 現場の競争心！
- ・支社支店毎 支社の競争心！
- ・人毎 〇〇さんには負けたくない！
- ・部署毎 あせりからの動き  
高リテラシー人材、現場の発見！

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

気軽にモデルを見る  
アクションが取れる「しきけ」

「いいね」と思える施工情報  
でACCに誘導！

「いいね」と思えるコンテンツ  
でACCに誘導！

「いいね」と思える設計情報  
でACCに誘導！

「いいね」となれば  
ACCの自習コンテンツへ誘導

「いいね」となれば  
ACC講習会

ACCへの参加の手軽さ！

アクセスの数視覚化で  
モチベーションアップ！

さらなる「いいね」の為に  
フロントローディング-mtg  
FL-mtg

# 成果・生産性向上への貢献度

アクセス数 増加！ ⇔ CDE活用 増加！？

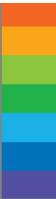
OO所長に聞いたよ！  
うちの現場もCDE使うよ！

うちの部署もCDEで管理するよ

いいね！  
アクセス数 3倍に！

設計さん巻き込むよ！  
説明資料が欲しい

2024/04 2024/05 2024/06 2024/07 2024/08 2024/09 2024/10 2024/11 2024/12 2025/01 2025/02 2025/03 2025/04 2025/05 2025/06 2025/07 2025/08 2025/09 2025/10



# 今後への期待

## CDEの理想

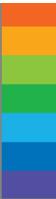
『プロジェクトに関わる全てのステークホルダーが活用している状態』

理想的な状態までは、まだまだです！ 必要なのはマインドセット？

「マインドセット」は、やはり必要です！

「マインドセット」は、活用して行く上での「土台」。

「土台」の上に、「しくみ」と「いいね」の連鎖で、理想の状態へ



# おまけ (マインドセット10箇条)

①情報は囮うな、共有せよ。

– 囮い込みは手戻りを生み、共有は信頼と成果を生む。

②履歴は責任ではなく、価値の証。

– 変更履歴は「誰が悪いか」ではなく「どう進化したか」を示す。

③“置き場”ではなく“語り場”として使え。

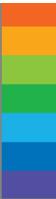
– CDEはファイルの保管庫ではなく、プロジェクトの対話空間。

④モデルも資料も、迷ったら上げる。

– 「出していいか」より「出さないと困るか」で判断する。

⑤CDEはプロジェクトの“もう一人のメンバー”。

– 人と同じように、育て、気にかけ、活かす存在。



# おまけ (マインドセット10箇条)

⑥ルールは守るものではなく、磨くもの。

– 運用ルールは現場の知恵で進化させてこそ意味がある。

⑦“見える化”は信頼の第一歩。

– 情報の可視化が、チームの安心と連携を生む。

⑧属人化を防ぎ、知識を資産に変えよ。

– CDEに残することで、経験が組織の力になる。

⑨CDEは“使わされる”ものではなく、“使いこなす”もの。

– 主体的に使うことで、業務がスマートに変わる。

⑩目的を忘れるな。CDEは手段である。

– ゴールはプロジェクトの成功。CDEはそのための道具。



まかせられる人が、いる。



**NISHIMATSU**